

イスラ ムに する 解のトップ10 (半) : さらなる俗

:

明:前半の きとして、俗 を4 10まで します。

目:[事イスラ ムの信条イスラ ムとは?](#)

より: ア イシャ ステイシ

日18 May 2015

集日 18 May 2015

4. イスラ ムは他宗教 信仰に 容でない。

史的にみると、イスラ ムは常に信教の自由という原 に敬意を示し、それを遵守してきました。クルア ンや 言者ムハンマドの 承集は、他宗教や不信仰者への 容を いています。ムスリムの支配地に住む非ムスリムは、信教の自由だけでなく、独自の裁判所を持つことも されているのです。

5. イスラ ムは1400年前に始まったものである。

「イスラ ム」の 根 (サ ラ マ) は、平安や安全を意味するアラビア 「サラ ム」と共通のもので、イスラ ムとは本 的には神の御心への服 であり、そうした人生によってもたらされる平 や安心感を包含します。それゆえ 史を通し、神の御心に うことによって一 神教を 践した者は、それが であれムスリムであると なされます。人 はアダムの 造 からイスラ ムを 践してきました。神はあらゆる 代において人 を き、その教えを くために 言者や使徒たちをそれぞれの民に遣わしてきました。すべての 言者たちによる主要な教えとは、「唯一なる真 の神のみを信じ、崇 せよ」というものでした。それらの 言者たちはアダムを始め、ノア、アブラハム、モ セ、ダビデ、ソロモン、洗礼者ヨハネ、イエス キリスト (彼ら皆に平安あれ) などが含まれます。神は クルア ンの中でこう述べます。

になったのです。

9. ムスリムは月の神を崇める。

虚妄の中にある人々は、アッラのことを古代の月の神の近代的解であると なします。それは断じて事に基づいてはいません。アッラとは唯一なる真の神が持つ御名の一つであり、キリスト教徒やユダヤ教徒を含む、すべてのアラビア 者によってその名前で言及されます。アッラ は月の崇めや月の神とは全く ないのです。

言者アブラハム以前のアラブ人の宗教については殆ど情 がありませんが、アラブ人たちが偶像や天体、木々や石を崇めていたことには 確かです。それらの神々の内でも著名なのはマナト、アッ=ラト、アル=ウツザ などですが、それらの神々が月の神や月そのものであるとされる根拠は存在しません。

10. ジハドとは何のことである。

アラビア で 争いを意味する はジハドではありません。「 」という言葉の使用は、キリスト教徒たちによる十字の に元をたどるものです。「ジハド」という は、アラビア で「苦行」や「努力」を意味します。また、それには 数の段階があるとも 明されます。まず第一に、それは神のご 悦を得るための自己との内的 であるとされます。第二に、それは社会的正と人に基づいたムスリム社会を するための努力であるとされます。そして第三に、 事的 武力的努力であるとされます。

事的努力には、防 と攻 が含まれます。防 ジハドは、ムスリムの土地が侵略され、人々の生命や富が危に晒されたときに します。それはつまり、ムスリムが自己防として侵略者ともうものです。攻 ジハドにおいては、イスラ ムがもたらされていながらも、イスラ ムによる 治の 立に反する人々がい の 象となります。イスラ ムとは全人 に する慈悲であり、それは人 や偶像の崇めから唯一なる真の神への崇めへと呼びかけ、また文化 人 国家による抑 不正 から平等と正めへと呼びかけるものです。ひとたび人々にイスラ ムが知れ渡るようになって、それを受け入れることは 制されず、各々の判断に委ねられます。

。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/10654>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。